

変貌する 投資環境

わが社のアジア戦略

各国情勢

ウイークリーレポート
ミャンマー

弁護士がみるミャンマー

タイ法制の留意点



アジア点描

上から

- ・チェンマイ（タイ）
- ・マニラ・リサール公園（フィリピン）

第481回～ミャンマー
軍事政権の苦境深まる
新紙幣発行にスーター氏の恩赦など…2

「人材支援で日本の地方創生」

ONODERA USER RUN…9

【ASEAN】25年にも天然ガスの純輸入地域に

【タイ】中銀が新政権樹立の遅れに警鐘

【フィリピン】マニラ電力が原子力を視野 ほか …11

「非常事態宣言の再延長と異例の恩赦」

…21

「納税証明書および外貨送金の精査に関する標準作業手順書（SOP）」

…22

「タイにおけるリモートワークについて」

…23

週報

ASEAN 経済通信

7月31日～8月4日のニュースと最新コラム

第718号

(2023年8月7日)

© 金融ファクシミリ新聞社

TEL : 03-3639-8777

Email : news@asean-economy.com

無断コピーおよび転送は固くお断りします

日々のニュースはこちらからご覧ください

<https://www.asean-economy.com/>



わが社の アジア戦略

人材支援で日本の地方創生

ONODERA USER RUN

特定技能制度に特化した人材支援を手がけるONODERA USER RUN(=オノデラユーザー・ラン、代表取締役社長:加藤 順、所在地:東京都千代田区、以下 OUR)が、人材支援を通じて地方創生に貢献している。

拠点を設けているアジア7カ国では、学生数が4000人近くとなり、これまでに1500

人ほどが日本に就業した。新型コロナウイルス感染症の影響が後退してからは、その数を順次拡大中だ。

「首都圏はもちろんだが、人手不足は地方で顕著なためニーズが強い。北海道の斜里町に介護人材を紹介したケースもあり、地元に若者が少ないなか施設から大変喜ばれている」(広報担当)。人材の紹介先としては、東京に次いで北海道など地方が多いという。

先般は、アジアから来る若者たちの日本での「住まい」の課題を解決すべく、大和ハウスグループの大和リビングと大和エステートと提携した。現状では、物件に起因する特定技能人材のミスマッチングも見られるといい、地方企業の人手不足解消に「住まい」の面でもサポートする。地方の空き家や空室を有効活用してもらう狙いもある。

大和リビングは賃貸住宅や賃貸マンションの管理・運営事業を、大和エステートは売買・賃貸仲介業務を手がける。OURは両社と連携して、顧客企業や特定技能人材に対して安心・安全の賃貸仲介や物件提供、入居中の窓口支援などに取り組んでいく。



OUR ラオスアカデミー開校セレモニー

志の高い人材を選抜

特定技能人材への注目が高まるなか、OURは現地に自社拠点を持ち、無償教育を提供していることが強み。カリキュラムは合計700時間で、専門性の高いスタッフが100人以上在籍して、オリジナル教材を使用した独自の教育を実施する。遠隔地の学生も学べるよう、寮も無償提供している。

一方で、「日本で長く働いてもらうため、志の高い人材を選抜している。能力だけでなく家族背景なども含めてスクリーニングし、人材の質の高さを確保する」(同)。このため、顧客満足度は高く、リピート率は40%近くに上るという。

5月には新たな拠点として「OUR ラオスアカデミー」を開校した。7月には、ラオス労働社会福祉省とビエンチャン技能開発センターと基本合意文書を締結し、同センターでも特定技能教育を開始。同国では外食分野の人材育成から始める。

「これまで注力してきた介護分野だけでなく、航空や宿泊、建設などの分野でもニーズは高い。先般もフィリピンの学生が、北海道の自動車整備工場に2人、大手リゾートホテルに11人就業した」(同)。全国の企業ニーズに対応しながら対象分野も拡充して、地域活性化に寄与していく考えだ。(23/8/7)(M)



(画像はいずれもラオス)